

# home.

Shizuoka Saiseikai Communication Paper

May, 2023

Vol.43



# 新体制がスタートしました

当院では4月1日より、武林副院長、戸川副院長に加え新たに3名が副院長  
地域社会の課題が様々に変化していく中、よりいっそう地域の皆さまに信頼

## 新任 副院長



### 山田 実

MINORU YAMADA

地域医療センター センター長  
循環器内科 部長

#### 地域と連携して患者さんの生活面を支えます

当院は地域の診療所や地域包括支援センターなどを通じて患者さんの生活相談をいただくこともあり、地域とのつながりが欠かせません。私は昨年より地域医療センター長として病診連携を強化し、患者さんの生活支援にチームで取り組んできました。今後も地域の皆様のご意見に耳を傾け、またその成果をフィードバックしてより良い地域医療を目指します。患者さんの治療以外の悩みや不安は当院の医療相談室へお気軽にご相談ください。

## 新任 副院長



### 鈴木 潔

KIYOSHI SUZUMURA

化学療法センター センター長  
TQRM(医療の質・危機管理)センター 副センター長  
外科 部長

#### 多様な専門性を結集し、患者さんに最適な医療を

済生会の良い点は、医療だけでなく介護施設まで展開する「ケアミックス」にあると思っています。現代のような超高齢社会では、単に病気を治すだけでなく、治療後の生活の質の低下を軽減し、より良い社会復帰を目指す取り組みが必要ですが、その点、当法人にはさまざまな分野のエキスパートがいます。それぞれの専門性を活かし、また地域と情報共有する仕組みを築きながら、患者さん一人一人に最適な医療を提供していきたいと考えます。

## 新体制に向けて



### 戸川 証

AKASHI TOGAWA

#### 副院長

駿河区のさまざまな医療ニーズに対応するため、ハード・ソフト両面から病院機能の拡充を図ってきました。一方で、高齢化に伴う疾病構造の変化、新興感染症、働き方の変化など、病院として解決しなければならない課題も多くあります。4月からの新体制のもと、医療情勢の変化に迅速に対応し、より安全で質の高い医療の提供を目指します。



### 武林 悟

SATORU TAKEBAYASHI

#### 副院長

耳鼻咽喉科科長に加え、リハビリテーション科・栄養管理科・臨床検査科・超音波科・臨床工学科・放射線技術科からなる診療支援部の部長を務めています。当院では、さまざまな職種のスタッフが連携し、患者さんの治療をサポートしています。新体制となった今年度も、各専門職の技術を高め、患者さんにより良い医療が提供できるよう、努めてまいります。

に就任し、また看護部長、事務部長も交代し新体制でスタートを切りました。  
していただける病院づくりに取り組んでまいります。

## 新任 副院長



### 矢崎 尚哉

NAOYA YAZAKI

手術センター センター長 / 教育センター センター長  
手外科・マイクロサージャリーセンター センター長  
リハビリテーション科 部長

#### より地域に貢献するために改革を進めます

手外科として地域医療に携わって9年、2年前からは管理職として病院全体の改善に取り組んでいます。今後は新たに職員の教育研修を扱う教育センターを任せていただくことになりました。忙しい業務の中でも患者さんにやさしく接する姿勢を皆で磨いていければと思っています。また、院内の業務改善や、職員の働き方改革にも努めることにより、これまでよりもさらに地域に貢献できる病院になれるように尽くしていきます。

## 新任 看護部長



### 杉村 きよ美

KIYOMI SUGIMURA

目指したいのは「患者さんにも看護師にも魅力ある病院」です。長引くコロナの影響で看護師も心身の負担が強られる中、質の高い看護を続けていくために、より働きやすい職場環境づくりを進めます。一方、地域の医療福祉施設との連携も強化し、患者さんの思いに寄り添える看護ケアを実践していきたいと考えています。

## 新任 事務部長



### 松永 靖

YASUSHI MATSUNAGA

事務部は経営面からコンプライアンスまで、病院の土台を支える部門です。新任にあたり、その責任の重みを実感しております。長年勤務してきた愛着ある病院ですので、地域の方々に「済生会があって良かった」と感じていただける病院を目指し、職員がいきいきと安心して働ける環境づくりを最優先課題として取り組んでまいります。



昨年度は呼吸器外科の再開、肝胆膵内科の開設に加えて、放射線治療装置の機器更新、新たな血管撮影装置の増設、そして手術支援ロボット『ダ・ヴィンチ』の導入と当院の診療領域の拡大と機能の充実を進めることができました。

がんの治療では肺がんの胸腔鏡手術、前立腺がんや大腸がんのロボット支援手術が新たに始まり、体への負担が少ない手術が増えました。また超音波内視鏡による肝胆膵領域がんの診断精度の向上、さらに新たな放射線治療装置の導入による治療精度の向上など、がんの診断や治療の選択肢が広がりました。これに加えて血管撮影装置の増設により、脳卒中や心血管疾患の診断と治療も充実し、緊急対応を含め体制が強化されました。

また当院の周産期母子医療センターでは、産科病棟を昨年度末にリニューアルオープンしました。より快適な環境の中で安心して出産していただけるよう、機能とアメニティーの両面で妊産婦さんをサポートしていきます。

4月より充実した体制のもと、「患者さんにやさしく、患者さんが安心できる病院」をモットーに、当院に来院された方に「済生会でよかった」と思ってもらえるよう努めてまいります。

静岡済生会総合病院 病院長

岡本好史

# INFORMATION

## 新任医師紹介

新任医師が赴任いたしました。どうぞよろしくお願いいたします。 ※4月1日時点

循環器内科	常勤	原 裕一	小児科	常勤	朝比奈 真希	産婦人科	常勤	中村 航
		平井 健揚			小松 賢司			小林 祐太
呼吸器内科	常勤	角田 智		非常勤	瀬戸 理貴			内田 吉高
消化器内科	常勤	山中 将弘	整形外科	非常勤	夏目 統		非常勤	西子 裕規
肝胆膵内科	常勤			非常勤	滝澤 栄祐			川島 直逸
腎臓内科	常勤	浅井 優	脳神経外科	常勤	加藤 三保子	麻酔科	常勤	飯塚 浩基
		岡崎 空弥	泌尿器科	常勤	春原 祐希	救命救急科	常勤	江澤 康平
脳神経内科	非常勤	川瀬 崇広	眼科	常勤	宇佐美 福人	病理診断科	非常勤	谷岡 書彦
総合内科	常勤	杉浦 直輝			大岩 寛人			
		貴 智嗣						

安心安全に  
快適を  
プラス!

## 周産期母子医療センター リニューアルオープン

「周産期母子医療センター」が、リニューアルオープンしました。工事期間中は長期間にわたりご理解、ご協力いただきありがとうございました。新しくなった周産期母子医療センターは、病室と新生児室をワンフロアに統合し、より充実したケアの提供が可能となりました。また、個室を増やし産後もゆったりとお過ごしいただくことができます。



赤ちゃんの  
かわいい  
画像を是非  
ご覧ください!

静岡済生会総合病院  
地域周産期母子医療センター

公式Instagram配信中!



私達は暖かい思いやりの心で質の良い医療・福祉サービスを実践します

